

浜名中コミュニティ・スクール便り

第1号
令和6年7月
学校運営協議会発行

学校運営協議会を設置している学校のことを、コミュニティ・スクール〈略してコミスク〉といい、学校・家庭・地域が力を合わせてよりよい学校運営を目指しています。

コミスクは「特色ある学校づくり」のために、地域住民・保護者・学校支援コーディネーターの8名で構成され、学校関係者とともに計画から加わっています。協議会の会議の様子は学校のホームページで確認することができます。

第一期は、活動が制限された中での活動となりました。

令和4年10月30日に、地域体験として内野古墳巡りが開催され、「小野口の会」の協力をいただきました。

令和4年10月27・28日には、3年ぶりに職場体験を行うことができました。職場の方からは、はたらきに対するうれしい言葉掛けをいただきました。今年度も、9月12・13日で行う予定なのでより多くの企業に協力をお願いしています。



防災訓練の時は、コミスク委員で防災士の松島委員から講評をいただきました。消防設備の確認も行っていたいただき、アドバイスもいただきました。

入試に向けた面接練習を、コミスクのメンバーが初めて行いました。参加生徒は、初対面の人との会話に緊張したようですが、本番に向けてよいトレーニングになったようです。



文化センターや地域の行事にボランティア参加した生徒もあり、皆様からほめ言葉を多くいただいています。

“浜名中コミスク応援団”を充実させるために、第2期は、より多くの企画を進めています。皆様のご支援が不可欠ですので、ご協力をお願い致します。追加事業計画として、今年度は放課後学習支援・生徒向け合唱指揮者講習会等が検討されています。